

BCAO 関西支部 平成 27 年 7 月度 第 104 回支部会議事録

日時： 平成 27 年 7 月 15 日（水） 18：05～18：40

場所： 大阪中央公会堂

司会： 速水 書記： 萩原

出席者： 11 名（順不同、敬称略）

鷺山、野原、速水、大舘、飯田、小友、笹平、濱元、齊藤、岡田、萩原

議題：

－議事に先立ち、新メンバーの濱元英徳様、岡田隆次様より自己紹介があった。

①BCAO 本部運営会議・役員会議(6/22)の概要報告

○設立 10 周年記念事業について

- ・シンポジウム、演習、事例発表(アワード)、展示・商品 PR の 4 つの構成で実施する。
- ・事業実施に当たり、上記 4 つに広報を加え、5 つのタスクフォースを設置し進めていく。
- ・開催時期は来年 3 月 11～15 日を避け、その前、3 日間ぐらいを予定している。
- ・うち 1 日は、シンポジウム、演習、事例発表のコンパクト版を、関西で開催することになる。
- ・今後、タスクフォースへの協力についての呼びかけを行うが、実質的な参加をお願いしたい。
- ・支部運営委員会では、支部メンバーに、関西で行うシンポジウム、演習等に関しての企画内容、アイデア等を問うこととした。もしあれば、メーリングリストで発信願いたい。

②6 月度勉強会(ワークショップ)の振り返り

- ・今年度、新たに入会したメンバーもいるので、BCP 策定、維持管理等に関する基本的な悩みや疑問点を共有するためワークショップ形式で行った。
- ・司会、ファシリテータの努力で、大体当初の目的通りうまくいったが、若干の課題点も残った。
- ・ひとつのテーマでも、かなり幅の広い捉え方、視点があることがあらためて実感された。

(振り返り内容)

■良かった点

- 1) グループ討議は丁度良い人数なので、日頃、話をしない方の発言が聞けた点は良かった
- 2) 各リーダーに全員が発言するように進めて頂いたので、3～4 回皆が発言でき良かった
- 3) 皆さまの悩みの結論ではなく、意見交換の場で会ったことは良かった

■課題点

- 1) 全体討議の後半は特定の方の発言に偏っていた。やや専門的な話になった部分もあった。
- 2) 中小零細企業トップに必要性を理解してもらうための方法について論議が薄かったと思う
- 3) もう少し時間があれば、グループ討議と全体討議を交互に実施し、議論を深められた。

③宿泊研修「徳島現地視察」について

- ・徳島大学湯浅先生(支部メンバー)が企画調整中である。
- ・期日は 11 月 27 日(金)～28 日(土)に設定し、自主参加とする。
- ・今のところ、以下の企画メニューを検討している。
 - ・地元企業訪問(大塚製薬工場等)
 - ・徳島企業研究部会との意見交換(香川大学の参加もあり)
 - ・徳島県庁商工労働部・危機管理部訪問
 - ・徳島大学環境防災研究センター
 - ・徳島県立防災センター 等
- ・徳島企業研究部会との意見交換では、関西地域勉強会での取組み等も発表し今後の連携を探る。
- ・交通手段については、自家用車利用も含め、参加者で調整する必要がある。

③その他

- ・7 月 24 日に研究会・勉強会発表会があり、「関西支部・関西地域勉強会」も例年通り、昨年度活動報告、今年度活動方針・活動予定等をプレゼンする。(15:45～16:00、萩原発表)
- ・関西在住メンバーより、BCAO が東京で行う演習講義(日数 2 日間、受講料 7 万円/2 日間)と同レベルのものを関西で行う予定があるのか質問があったので、本部に問い合わせたところ、今のところ予定

はないが希望が多ければ行うとのこと。何人ぐらい受講希望があるか、近々、支部メンバー全体にメールで尋ねることになった。

→価格面や開催日数面等、考慮いただき関西でも実施頂きたい

- ・8月以降の勉強会テーマの修正版を示す。(添付ファイル参照)

次回会合の予定：

- ・日時 8月26日(水) 18:00~20:30
- ・場所 大阪中央公会堂 NO.6会議室
- ・勉強会テーマ 「結果事象から考えるBCP」 柳父行二氏
- ・司会：日下氏、 支部会書記：伊藤氏